

労働市場の概要（平成21年12月）

岡山労働局 職業安定課

TEL 086-801-5103

雇用情勢

12月の有効求人倍率（季節調整値）は、前月と同率の0.58倍となった。（原数値比較では前月より0.03ポイント上昇）した。

これを求人・求職の内訳でみると、前月と比較して、有効求人数（季節調整値）が0.04%減少し、有効求職者数（季節調整値）も0.73%減少した。

12月の新規求人数は、前年同月と比較（原数値）すると、主な産業では、情報通信業（8.6%増）、学術研究・専門技術サービス業（101.8%増）、生活関連サービス業・娯楽業（13.6%増）と増加している産業も一部にみられるが、建設業（39.1%減）、製造業（21.8%減）、運輸業・郵便業（35.6%減）、卸売・小売業（34.0%減）、宿泊業・飲食サービス業（20.9%減）、教育・学習支援業（23.8%減）、医療・福祉（15.4%減）、サービス業（他に分類されないもの）（7.8%減）と依然減少し、全体では対前年同月比17.3%減と26ヶ月連続で減少となっている。

有効求人倍率（季節調整値）は、前月と同率の0.58倍と依然低水準であり、雇用情勢は厳しい状況が続いている。

1 有効求人倍率（季節調整値）

12月の有効求人倍率は、前月と同率の0.58倍となった。

〔過去最低：昭和38年1月の0.51倍〕

(1) 有効求人（パートを含む）

- 12月の有効求人は23,451人で、対前年同月比（原数値比較）で28.1%減少し、対前月比（季節調整値比較）でも0.04%減少した。
- 対前年同月比（原数値比較）で26ヶ月連続して減少した。

(2) 有効求職（パートを含む）

- 12月の有効求職は38,127人で、対前年同月比（原数値比較）で19.9%増加し、対前月比（季節調整値比較）では0.73%減少した。
- 対前年同月比（原数値比較）で16ヶ月連続して増加した。

(3) 12月の正社員の有効求人倍率は0.37倍（原数値）となった。

2 新規求人倍率（季節調整値）

12月の新規求人倍率は1.12倍となり、前月より0.18ポイント上昇した。

(1) 新規求人（パートを含む）

- 12月の新規求人は8,897人で、対前年同月比（原数値比較）で17.3%減少し、対前月比（季節調整値比較）では10.3%増加となった。
- 対前年同月比（原数値比較）では26ヶ月連続して減少した。

○ 産業別新規求人状況（対前年同月比）は、

▲建設業	39.1%の減少	学術・専門技術サービス	101.8%の増加
▲製造業	21.8%の減少	▲宿泊・飲食サービス業	20.9%の減少
情報通信業	8.6%の増加	生活関連サービス業・娯楽業	13.6%の増加
▲運輸業・郵便業	35.6%の減少	▲教育・学習支援業	23.8%の減少
▲卸売・小売業	34.0%の減少	▲医療・福祉	15.4%の減少
▲金融・保険業	10.3%の減少	▲サービス業	7.8%の減少

(2) 新規求職（パートを含む）

- 12月の新規求職は7,271人で、対前年同月比（原数値比較）で8.4%減少し、対前月比（季節調整値比較）でも7.2%減少した。
- 対前年同月比（原数値比較）は16ヶ月ぶりに減少した。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は518,872人で、対前年同月比0.8%の減少となり、12ヶ月連続で減少した。

また、受給者実人員（基本分）は、11,988人で対前年同月比は34.3%増加し、受給率は前月と同率の2.3%となった。

